

(8) 中学校保健体育部会

会長 黒岩 惣一 (西土佐中)
副会長 今津 等 (中筋中)
事務局 岡田 悠 (後川中)

1. 研究主題 「お互いの良さを認め合い、ともに伸びる体育学習」

2. 研究経過

実施年月日	研究のあらまし	会場	備考
令和3年 5月6日(木)	四万十市教育研究会 組織総会 内容：役員選出、研究主題設定、年間計画	中村南小学校	15名
令和3年 7月30日(金)	四万十市教育研究会 夏季研修会 内容：単元計画の作成 報告書 岡田 悠 講師 (後川中学校)	中村中学校	15名

3. 今年度の取り組み

今年度は、7月の夏季研修会において、体育主任会で掲示された新しい単元計画様式を活用し、四万十市内の学校で授業展開の差が起きないように、体育授業のベースとなる単元計画を作成した。先生方1人ずつに1単元作成していただき、残った単元を全体で検討した。

長年勤められている先生方から助言を頂きながら単元計画、また指導上の課題などを聞くことができた。



4. 今年度の成果と課題

【成果】感想より

- ・ 3単元の評価規準について種目ごとに作成ができたということは、大変良かった。指導案作りに役に立った。
- ・ 研究授業に向けて、計画から指導案を大変作りやすかった。
- ・ 現在、授業改善に向けて、各学校で各教科ともに、単元計画の在り方が問われているのではないかなと思う。本校でも、単元デザインがよく言われるので、指導案や、授業の計画を立てる時に、参考になった。

- ・ 四万十市の中学校で、共通したものがあれば、どこに行っても継続して活動でき、授業の進度や、計画を立てる指針になると感じた。
- ・ 単元を計画する上で、見通しをもって取り組むことができた。
- ・ 授業内容のバリエーションが増えた。
- ・ 他校の取り組みが知れたことで、授業改善に繋げることができた。
- ・ 活動内容を参考にして実施したところ、生徒同士の関わりが以前より増えた。
- ・ 今後の授業に役立つ。授業の流れ・評価規準を参考にした。
- ・ 単元計画から、どのような評価規準を設定すればよいか、他校の先生方から具体的に学べたのが良かった。
- ・ 水泳の授業の際、4つの泳法についての指導方法、評価規準について参考になった。

【課題】

- ・ 評価をどうしていくかなど、指導と評価の一体化としても、市内のベーシック的なものを考えていけるとよい。
- ・ 集団に合った授業展開かどうか確認すればより具体的に活用しやすかったと考える。



5. 来年度に向けて

- ・ 来年度は活用した内容を共有し、共通の課題をどのように改善していくか具体的に進められるような会にしたい。また、指導と評価についても、協議できる場としたいと考える。
- ・ 先生方の計画を知ることができ、若手や初めて市内に来た先生方の参考となった。集団に合った授業展開に違いはあるが、先生方の指導方法を知ることによって、若い先生方には勉強になるため、授業実践から学ぶことができる場も設定していきたい。